

学年	1 学年	実施期間	5 月 2 5 日 (月) ~ 5 月 2 9 日 (金)
----	------	------	-------------------------------

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	国語総合	漢文を読む	<p>○文章や作品を読みものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。</p> <p>○語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにする。</p>	<p>○教科書のP332～「漁夫の利」を読んで、共感したり、疑問に思ったり、自分なりに考えたりしたことをA4版レポート用紙1枚にまとめる。</p> <p>○文章を読むのに必要な語句の意味や用法等を確認するため、辞書等の補助教材を活用し、調べたことについてもまとめる。その際、インターネット等を活用することも考えられる。</p> <p>○学習の目標を意識して見通しを立て、学習を進める中で気付いた点や工夫した点等を随時記入する。</p>	<p>○提出された文章により、目標に記された「読むこと」及び「知識・理解」を評価する。また、提出された文章と振り返りの記入により、学習の進め方について試行錯誤した点等を「関心・意欲・態度」として評価する。</p> <p>※ この学習では、「文章にまとめる」書く活動を行うが、「文章をどのように読んだのか」読む力を評価する。</p> <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章や作品を読み、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとしている。(関心・意欲・態度) ・文章や作品を読み、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしている。(読む能力) ・語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにしている。(知識・理解)
地理歴史	世界史A				
	日本史A	<p>○近代国家と社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由民権運動のはじまり ・自由民権期の社会 	<p>○自由民権運動が起こった背景と運動の展開を理解する。</p> <p>○自由民権運動に対する明治政府の対応と民権期の社会について、同時代の世界情勢とあわせて理解する。</p> <p>○これらの歴史的事項に関する出来事や人名などの知識を習得する。</p>	<p>○教科書p. 28～31を読み、次の問いについて調べたり考えたりしたことをまとめる。</p> <p>①自由民権運動の過程を士族反乱と比べながら、具体例をもとにまとめる。</p> <p>②民権期の社会変動について調べ、同時代の人びとが抱いたであろう感情を想像する。</p> <p>③上の①②と現代の社会とのつながりを考える。</p> <p>*詳細は、G Suiteの指示を参照する。</p>	<p>○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。(思考・判断・表現)(資料活用の技能) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)
数学	数学 I	数と式	<p>基礎的な知識及び技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無理数・有理数の違いを理解し、平方根におけるさまざまな演算をすることができる。 	教科書及び、問題集 (STAGE) の与えられた問	<p>○平方根のいろいろな演算について平方根の性質を踏まえて考察することができる。(見方・考え方)</p> <p>○根号を含む式の計算や有理化ができる。(技能)</p>
	数学 A	集合と場合の数	<p>基礎的な知識及び技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹形図を活用して、もれなく、重複なく数え上げることができる。和の法則、積の法則について理解し活用できる。 	教科書及び、問題集 (STAGE) の与えられた問	<p>○場合の数をもれなく重複なく数え上げる方法として、樹形図を有効であることを認識し、様々な問題に活用しようとしている。(関心・意欲・態度)</p> <p>○和の法則、積の法則を用いて、効率よく数えることができる。(技能)</p>

理科	物理基礎	等速直線運動	等速直線運動などについて学び、それらを用いた計算、表現を理解する。	教科書P8～13を参考にしてHPにアップした課題に取り組む。プリントアウトできない場合は、ルーズリーフやノートに解くこと。 5月25日から新しい課題をアップしました。	○速度に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究する態度を身につけている。(関心・意欲・態度) ○速度について、定性的にとらえ、正しく計算できる。(思考・判断・表現) ○グラフから正しく運動を読み取る。(実験・観察の技能) ○基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。(知識・理解)
	化学基礎	○物質の探究 ・物質の三態と熱運動	○中学で学習した状態変化を含む物質の三態と熱運動について理解する。	○化学基礎の教科書P22～25を読み、ベストフィット化学基礎P16～17の類題・練習問題をノートまたはレポート用紙(ルーズリーフ)に解答する。ただし、類題14(3)、練習問題21は除くものとする。 【提出時の注意】 必ず「クラス」「出席番号」「氏名」を表記する。レポート用紙(ルーズリーフ)は左上にホチキス留めをする。これまでの課題も同様の処理をしておくように。	○課題の内容、振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・物質の三態とその特徴について、意欲的に探究しようとする姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・物質の三態から、それに関する事象や例について考察できる。(思考・判断・表現) ・セ氏温度(セルシウス温度)と絶対温度の変換ができる。(技能) ・物質の三態について、基本的な概念を理解し、知識を身につけている。(知識・理解)
保健体育	体育	○体育理論 3単元 豊かなスポーツライフの設計	豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解すること。	保健体育の教科書(現代高校保健体育)P. 158～171の中から興味のあるテーマを決め、レポートを作成する。 テーマの例(教科書の単元から抜粋) 生涯スポーツの見方・考え方。ライフスタイルに応じたスポーツ。日本のスポーツ振興。スポーツ環境。 レポート作成にあたって 1. A4サイズ。枚数は表紙を入れて2枚以上。表や図の挿入など、書式自由。 2. 表紙をつけること(テーマ、学年、クラス、番号、名前) 3. 手書きであること 4. 考察(感想や考えたこと)を入れること 5. レポートの最後に「参考文献」を入れること	レポートの内容により、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。 【評価規準】 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明することができる。(思考・判断) ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、書き出すことができる。(知識・理解) 提出：学校再開後・提出 (こちらから指示します)
	保健	1単元 現代社会と健康 5. 生活習慣病とその予防	健康の保持増進のために必要な生活行動や病気の予防について理解し、日常生活の課題解決に役立つ知識を身に付けることができるようにする。	①保健体育ノートP. 10の問題に取り組む ②NOTE(右側ページ)に学んだことや感想を書く。	提出されたノートの解答や記述等から、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。 【評価規準】 ・生活習慣病とその予防について、資料等で調べたことを基に、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明することができる。(思考・判断) ・生活習慣病とその予防について、理解したことを記述している。(知識・理解) 【提出】 学校再開後、保健体育ノートを提出。

芸術	音楽 I	○様々な楽器を知ろう。 ○楽典	○オーケストラに使われる楽器とその役割について理解する。 ○楽譜を読む上で必要な知識を習得し、今後の表現活動に生かせるようにする。	①4月13日に提示した楽器に関するレポート課題 ②楽典課題（PDFを印刷して取り組むこと）※詳細は、G Suiteの指示を参照する。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・楽器や音楽を形作っている要素に関心を持ち、意欲的にレポート作成に取り組んでいる。（関心・意欲・態度） ・音楽表現するために必要な音楽的な知識を持っている。（表現の技能）
	美術 I				
外国語	コミュニケーション英語 I	MY WAY:Lesson2 Messages from Yanase Takashi	○「アンパンマン」の成り立ちや特徴の概要や要点を読み取ることができる。 ○やなせさんがアンパンマンに込めたメッセージについて自分の考えをまとめることができる	①Lesson2 section1～section3（p. 22, p. 24, p. 26）の新出単語の意味をPDFファイルを参照しながら確認する。 ②Q&A（p. 22, p. 24, p. 26）の自分の答えをPDFファイルを参照しながら丸付けをする。 ③Lesson2 section1～section3の教科書本文を3回ずつ大きな声で音読する。 ④前々回の課題：【やなせさんが「アンパンマン」に込めたメッセージについて200字程度日本語で書いてまとめたもの】をもう一度確認して、提出できるようにしておく。 ⑤Lesson2のsection1～section3の本文和訳を余裕があればルーズリーフに書く。 *課題を提出してしまっている人は、PDFファイルを参照しながら内容をもう一度確認してみよう。	○課題の内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標・課題について、主体的に学習する姿勢を示している。（関心・意欲・態度） ・やなせさんがアンパンマンに込めたメッセージについて深く考えることができる。（理解）
	英語表現 I	BIG DIPPER:Lesson5 My Family	○現在形・過去形・現在進行形・過去進行形の基本的な文法事項を理解したうえで問題演習の復習を行い、簡単な英語を使って身の回りの出来事を英語で表現できるようにする。	○BIG DIPPER p.16の英語例文とその和訳をルーズリーフ等(ノート不可)にすべて書いてから、p.17の問題を解き、解くことができない問題については問題文を書き写す。くわしい解説は参考書ラーナーズ高校英語の第3章「動詞と時制(1)」p.60～67に載っているのを参考にするよ。解答は来週HPに載せるので、その時に赤ペンで直しを入れなさい。それまで提出はしないこと。	○提出された課題の内容を次の評価規準により評価する。 ・参考書(ラーナーズ高校英語)等も参照しながら主体的に理解に努め、課題に丁寧に取り組んでいるか。（関心意欲態度） ・授業開始後の授業や試験で課題への取り組みの成果が見られるか。（表現/知識・理解）
家庭	家庭基礎	衣生活をつくる	○被服の役割や機能の特徴を理解する。 ○社会生活を営むうえで衣生活に正しい知識を持ち、自分らしい着装ができるようにする	教科書P127②世界の民族衣装を参考に、世界の民族衣装と気候風土の関係をレポートにまとめる。	○数多くの民族衣装があげられたか。（知識・理解） ○気候風土の関係まで具体的にまとめられたか。（知識・理解）
総合的な探究の時間					